T-0503090

組立・施工・取扱説明書

お客様保管用

e-ストーン シリーズ 共通

このたびは、当社商品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。この商品を安全に正しく施工していただくため、この「組立・施工・取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。

安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は安全に関する最も重要な内容です。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解して本文をお読みください。また、本説明書および当社カタログに記載されている内容に反する施工やご使用をされた場合、保証対象外となります。

安全記号	
⚠ 警 告	●取り扱いを誤った場合、使用者が死亡もしくは重傷を負う可能性がある危険度が「高い」内容を示しています。
⚠ 注 意	●取り扱いを誤った場合、使用者が中、軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の可能性があり危険度が「中、軽い」内容を示しています。
一般記号	
ポイント	●組み立て、施工手順で、特に注意して作業を進める必要がある内容を示しています。 ●注意して守っていただかないと、組み立て、施工が困難、あるいは強度不足のため、施工後不具合が発生する可能性がある内容を示しています。

組立・施工の前に

警 告

●下地の荒廃がひどい場合は下地処理からやり直してください。下地処理が不十分だと、商品がはがれて落下し、危険です。

注 意

●商品によって、施工用途が決まっています。施工前に壁面用か床面用かを確認し、カタログや本説明書に定められた用途に応じた施工を行ってください。
●色ムラ、色の濃淡、焼きムラがあります。施工前に商品を十分確認してください。
●多少の寸法のバラツキがあります。施工前に納まりを十分考慮してください。
●雨や雪、直射日光の当たる場所では保管しないでください。
●安全を確保するため、組み立て、施工は必ず専門の業者が行ってください。
●組み立て、施工は正しく行わないと危険です。組み立て、施工前に必ず本説明書を読み、本説明書に従ってください。
●誤った使用を避けるため、組み立て、施工終了後、必ず本説明書は施主様にお渡しして、取り扱いの注意について説明してください。
●振動、衝撃のある場所へは、施工しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
●品質改良のため、仕様、カラー、寸法等を変更させていただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。

組立・施工上のご注意

注 意

●組み立て、施工場所の整理整頓、適切な安全確保を行ってください。高所作業での転落、工具、部品の落下や倒壊の防止、暗所作業時の照度の確保などを必ず行ってください。
●適切な作業服および保護具（保護帽、安全帯、その他作業者身体の保護具）を正しく使用してください。
●工具、器具、保護具などの安全機能を十分確認し不具合のあるものは使用しないでください。
●必ず本説明書に従って、施工してください。正しい順序で施工されなかった場合には、商品の強度など性能が低下するほか、倒壊につながる場合があります。

組立・施工上のご注意

注意

●組み立て、施工中は、商品にキズがつかないように十分に注意してください。
●組み立て、施工終了後は、施工時の汚れをきれいに取り除いてください。
●施工目地幅や端部の処理等、施工方法により多少のロスが出ることがありますので数量に余裕を見てご発注ください。
●モルタル等は、基準に基づく配合を守ってください。
●下地コンクリートは、弱い表皮や粉じんを完全に除去し、水洗いをして整え、荒廃がひどい場合には左官工事からやり直してください。
●水が浸入する恐れがないように、目地詰めはきちんと行ってください。
●コンクリート、モルタル、セメントペースト、石材等の間にすき間ができないように注意してください。また下地は均一に敷き込み、平坦にならしてください。（適切な施工を行わないと、割れ等の原因となります）
●仕上がりを美しくするため、また強度を確保するため、施工は手順に従って丁寧に行ってください。
●貼り付けに使用するモルタルは、十分な接着強度を得られるよう、接着用樹脂モルタルを使用してください。
●商品は、天然石の風合いを基調としているため、同色であっても形状、色、寸法にバラツキがあります。施工の際にはできるだけ偏りなく混ぜあわせるために、各箱からまんべんなく取りだしバランスよく貼ってください。
●商品の表面にモルタルが付着して汚れると、とれにくくなります。施工中には表面にモルタルが付着しないよう注意し、できるだけ上部より施工作業を進めるようにしてください。表面に付着してしまったモルタルは、決して水洗いせず、ある程度乾いたら、ブラシや竹ベラで掻き落としてください。
●コーナー部に役物を使用する場合は、必ず役物から施工してください。
●服や手を汚す場合がありますので、施工完了後に商品やモルタルの粉をブラシ等で十分に払い落としてください。

使用上のご注意

注意

●使用場所、現場環境によってはコンクリートやモルタルのアルカリ成分が雨水などの水に溶けて、白華が生じる場合があります。軽い白華ならば、ブラシなどで落とせます。しつこい場合は、塩素系洗浄剤を薄めてブラシで洗い、その後十分に水洗いします。
白華の防止には、白華防止剤を塗布するか、下地からの雨水の浸入防止等の処置を講じてください。
●メンテナンスの際には、強い酸性の楽品や洗剤は使用しないでください。
●経年変化による変色、退色の可能性がありますのでご注意ください。
●乾いた状態と濡れた状態では、色味が異なります。
●目的以外の使用は、商品の破損による物の落下、倒壊などによる身体への損傷等の危険があります。
●商品の一点をハンマーで叩いたり、ハシゴをかけるなどして強い衝撃、荷重を与えると破損、倒壊事故の原因になります。絶対にしないでください。
●健康を害する恐れがありますので、小さなお子様やペットがなめたり、かじったりしないようにご注意ください。
●商品の改造は、商品の性能が低下する可能性があり危険ですのでおやめください。
●商品が破損したり、グラグラした場合は、すぐに施工店に連絡してください。破損したままで使用していると事故の原因となり危険です。

組立・施工

下地の種類	下地適応度	
コンクリート・PC板・モルタル	◎	最適（推奨）
ALC	△	吸水が激しいため、吸水調整剤（プライマー）を均一になるように多めに塗布。
コンパネ（合板、ベニア）	△	恒久的な屋外での使用は不可。屋内での使用時でも防水紙をタッカー等で固定してラスモル下地を作ることが絶対条件。
サイディング（金属系、窯業系、合成樹脂系、木質系）	×	不可
プラスターボード	×	不可

※クラシック、ロック、スクエアの商品に関しては、目地無しです。
※ブリックに関しては、目地が必要です。目地幅を十分に確保してください。
（目地幅は任意です）

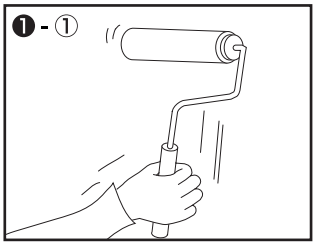
組立・施工

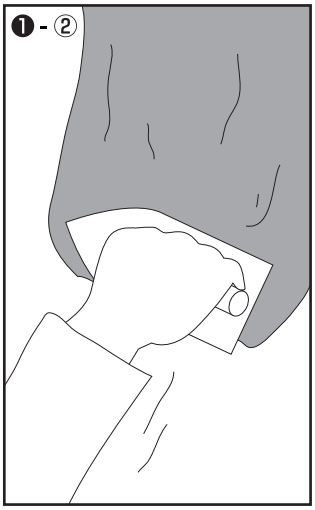
❶ 下地を整えます

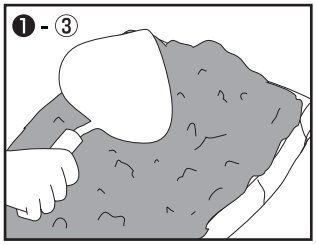
①貼り付け面の汚れや凹凸、型枠はく離材などを取り除き、プライマーで貼面の調整をします。

②樹脂モルタルを約2mm地塗りします。
※モルタルの一度に塗る面積はその指示書に従って決めてください。

③モルタルをストーンの裏面に中央が2cm程度になるよう塗ります。コーナーの場合は谷部分が厚くなるように塗ります。





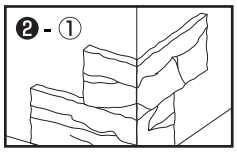


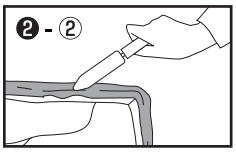
❷ ストーンを貼ります

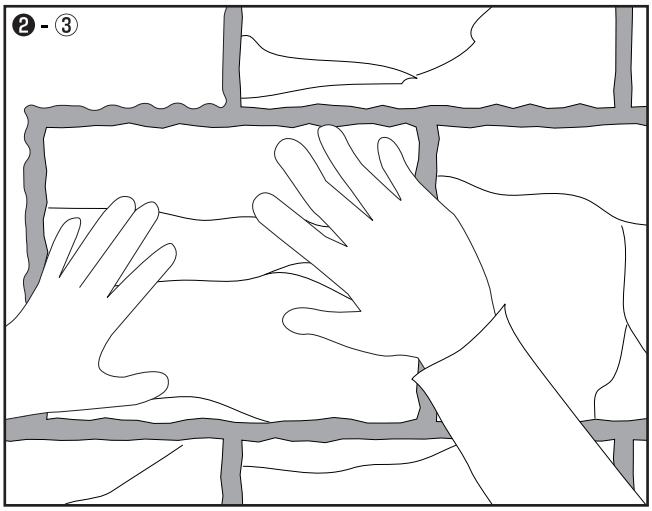
①コーナーから貼り始めます。

②コーナーストーンは❷-①のように、長短交互になるように貼ります。ストーンが止まるまで強く押してください。はみ出したモルタルはコテで押さえてください。

③目地の幅を揃えながらフラットストーンを貼ります。ストーンの色や形状がバランスよくなるようにしてください。



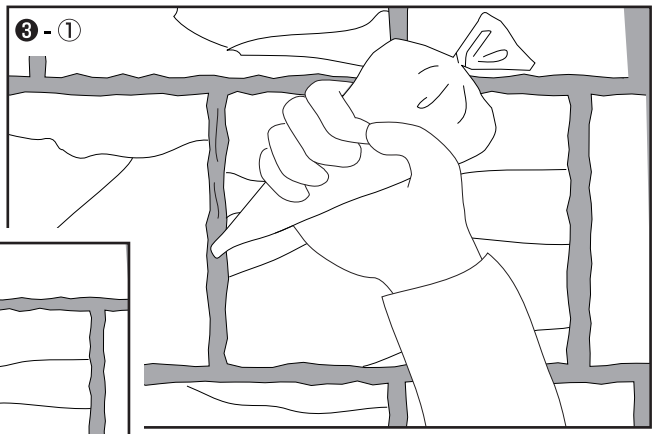


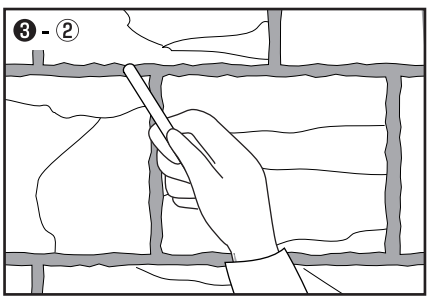


❸ 目地詰めをします

①1日以上乾かした後、目地詰めをします。少し軟らかいモルタルで、目地が盛り上がる程度に詰めていきます。

②モルタルが固まりはじめたら余分なモルタルを削り、目地を美しく調整してください。

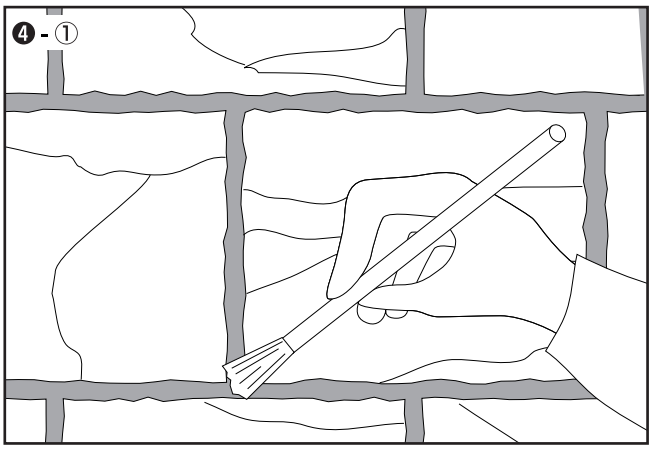




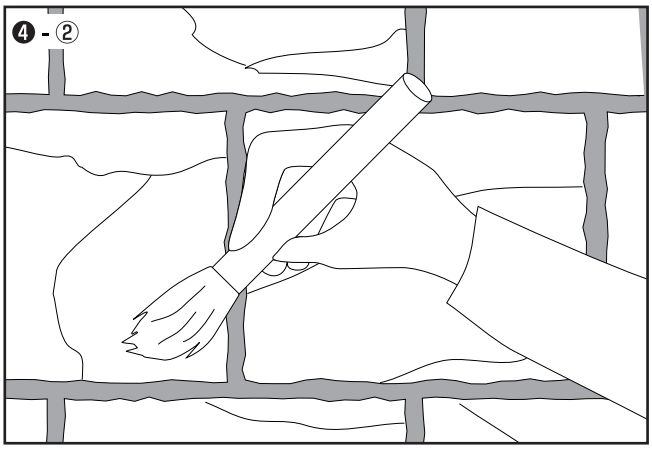
組立、施工

❹ 仕上げ

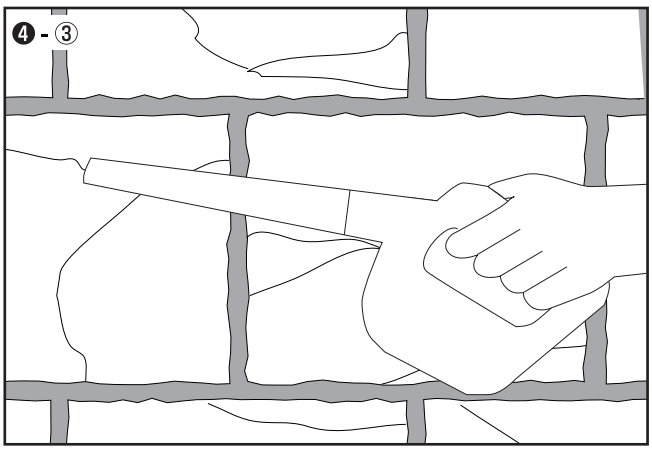
①モルタルが硬くなる前に、目地表面を硬めのブラシ等で仕上げます。



②目地を美しく仕上げるために、ストーンや目地についているモルタルの粉を軟らかいブラシで落とします。



③ブロアで掃除をして、完成。



寒冷地では凍結融解を防止するため、浸透性吸水防止剤の使用をおすすめいたします。

廃棄について

ご不要になった商品、また現場で発生しました残材等につきましては、産業廃棄物（安定型）になりますので、各地域の条例等に従って正しく処分してください。

MADE IN CHINA

お客様サービスセンター 通話料無料 0120-51(こい)-4128(よいにわ) 受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00（祝日は除く）

株式会社タカショー 本社／〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1　TEL. 073-482-4128（代）　FAX. 073-486-2560（代）